

令和7年度 スウェーデン・ストックホルム夏季異文化研修
募集要項

日頃より、本校のグローバル教育についてご理解とご協力を賜り、有り難うございます。

さて、本校では教育目標に国際社会で活躍できる技術者の養成を掲げております。グローバル化が進む今日、高専で学ぶ学生にとって英語によるコミュニケーション力は必須の能力と言って過言ではありません。例えば、企業からの人材募集にあたっては、英語で自らの考えを適切に伝える能力を求められることが増えてきております。また、大学編入や大学院入学試験においても TOEIC（国際的な英語検定）のスコアや、英語での活動経験（海外インターンシップへの参加や英語での研究成果発表、留学など）が点数に加味されるなど、英語力や経験が学生の評価、進路に直接関わる場合もあります。

このような状況を踏まえ、異文化に肌で触れながら英語力を向上させることで、グローバルに活躍できる素養を有する学生の育成を目指した研修を以下の要領で実施します。

皆さんの参加をお待ちしています。

1. 【プログラム内容】

〔名 称〕

スウェーデンでプロダクトデザインと異文化について、協働を通して学ぶ、グローバルエンジニア育成プログラム

〔概 要〕

現地学生と共に実習を含む多種の授業に参加し、学生の自主性を基盤とした NTI 独自の授業形態を体験することを目的としています。ディスカッションやワークショップ等実践的な形式で英語で行われるプログラミングやデザインの授業を体験します。加えて、現地の学生と共に現地の企業見学、文化施設の視察、スポーツ・レジャー活動を行うことで現地の文化について学び現地の学生と親交を深めることもできます。

〔期 間〕 令和7年9月15日(月)～9月25日(木)

(11日間：9/15,9/16,9/24,9/25 は移動日)

〔場 所〕

スウェーデン、ストックホルム NTI 高校

〔宿 泊〕

- ・ストックホルム／8泊
- ・機内泊／各2泊

〔日程〕研修日程は以下の通りです。但し、場合によっては、変更の可能性もあります。

日次	月日(曜)	時間	スケジュール	宿泊
1	9/15(月)	夕方	鹿児島空港→羽田空港→ヘルシンキ空港	機内泊
2	9/16(火)	午前	ヘルシンキ空港→アーランダ空港→ホテル	ストックホルム泊 (ホテル)
3	9/17(水)	終日	ストックホルム NTI 1日目 午前：日本語とゲームデザインのレッスン 午後：授業参加もしくは企業訪問 夜：自由時間（観光、ショッピングなど）	ストックホルム泊 (ホテル)
4	9/18(木)	終日	ストックホルム NTI 2日目 午前：美術プロダクトデザインワークショップ 午後：ゲームデザイン 夕方：スウェーデンの学生と一緒にストックホルム旧市街を歩くツアー	ストックホルム泊 (ホテル)
5	9/19(金)	終日	ストックホルム NTI 3日目 午前：デジタルデザイン 午後：観光 夜：ホームステイ	ストックホルム泊 (ホームステイ)
6	9/20(土)	終日	ストックホルム NTI 4日目 終日：ホストファミリーと過ごす	ストックホルム泊 (ホームステイ)
7	9/21(日)	終日	ストックホルム NTI 5日目 午前・午後：ホストファミリーと過ごす 夜：ホテルへ戻る	ストックホルム泊 (ホテル)
8	9/22(月)	終日	ストックホルム NTI 6日目 午前：プログラミングワークショップ 午後：プログラミングワークショップ 日本語の授業 NTI 学生との交流	ストックホルム泊 (ホテル)
9	9/23(火)	終日	ストックホルム NTI 7日目 午前：日本語、プログラミングの授業 午後：授業参加 NTI 学生との交流	ストックホルム泊 (ホテル)
10	9/24(水)	午前	アーランダ空港→ヘルシンキ空港→羽田空港	機内泊
11	9/25(木)	午後	羽田空港→鹿児島空港	

〔経 費〕 約 46 万円

予約を取り消した場合のキャンセル料は全て自己負担となります。

鹿児島高専からの補助金 4 万円あり。(参加者全員)

高専機構からの補助金 10 ～ 15 万円あり。(参加者全員)

※発券手続き前までは、航空会社の施策により、航空運賃が 2 ～ 3 万円変動する場合があります。

※パスポート代、海外旅行傷害保険料、現地での食費・交通費・雑費等は含みません。

〔引 率〕 鹿児島高専教員 2 名

2. 【募集要項】

〔定 員〕 15 名

(参加希望者が 10 名を下回った場合は、経費の変更またはプログラム中止の可能性あります。)

〔応募条件〕 次の項目を全て満たす者を対象とします。

- 1 鹿児島工業高等専門学校に在籍する本科生または専攻科生であること。
2. プログラム参加後に学内で報告会を実施するため、報告会に参加できること。
また、報告会の発表で使用するプレゼンテーション資料を作成すること。
3. プログラム参加後の報告書の作成やアンケート調査等に協力できること。
4. 事前・事後研修に参加できること。
5. 団体行動が出来ること。
6. 心身ともに健康であること。

〔応募書類①〕 応募希望者は、下記 (1) (2) の様式については、Teams の「海外研修 2025」のグループの投稿欄に掲示しておりますので、ダウンロードして、ご利用下さい。

- (1) 令和 7 年度 スウェーデン・ストックホルム夏季異文化研修 参加申込書
- (2) 令和 7 年度 高専生の海外活動支援事業 渡航計画書 (スウェーデン)

〔提出方法〕 Teams「海外研修 2025」上の提出用フォルダへ下記をアップロードして下さい。

(1) 令和7年度 スウェーデン・ストックホルム夏季異文化研修 参加申込書
提出用

(2) 令和7年度 高専生の海外活動支援事業 渡航計画書 (スウェーデン)
提出用

※提出書類受領後、国際交流センターから提出書類受領のお知らせを送ります。
受領の連絡がない場合は速やかに国際交流センターまでお知らせ下さい。

〔提出期限①〕 令和7年5月23日 (金) 【 提出書類 (1) (2) 】

〔選 考〕 申込書類等に基づき、総合的に評価して参加者を決定します。

参加者の決定については、**5月28日 (水)**までに国際交流センターから参加申込書に記載のあるメールアドレスに連絡します。参加を申し込んだにも関わらず、何も連絡がない場合はお知らせください。

〔選考後提出する書類②〕

(3) 令和7年度「高専生の海外活動支援事業」支援経費申請書 (スウェーデン)

(4) 令和7年度 スウェーデン・ストックホルム夏季異文化研修
参加承諾書および同意書

(5) パスポート写し

(6) 令和7年度 スウェーデン・ストックホルム夏季異文化研修
応募者の個人情報の取扱について

(7) 海外渡航者健康管理調査票

(8) ご旅行参加申込書 ツアーバンク (旅券番号欄も忘れずに記載)

〔提出方法〕 (3)～(8)の書類については、国際交流センターの窓口へ手渡しにて提出して下さい。

〔提出期限②〕 令和7年6月27日 (金) 【 提出書類 (3)～(8) 】

※パスポートの発行手続きに10日間程度必要なので、選考後、各自、速やかに手続きを取ること。

なお、(1)で提出した参加申込書に記載したパスポートのローマ字表記がパスポート申請した際に異なる場合は、至急、国際交流センターまで知らせること。

3. 【その他】

〔問い合わせ〕 本プログラムに関する質問は、電子メールで問い合わせ下さい。

E-mail(鹿児島高専・国際交流センター s-kouryu@kagoshima-ct.ac.jp)

タイトルの先頭に“【スウェーデン】”と記入 (【】 も含む)

また、本文には①学科・専攻②学年③氏名を必ず記入して下さい。

〔参加辞退〕 参加者の決定後のキャンセルは原則として認めません。やむ得ない事情により参加を辞退する場合、直ちに国際交流センターへ連絡するとともに、こちらから送付する指定の書類を速やかに提出して下さい。

なお、旅行代金（航空運賃及び宿泊費等）の払い戻し、キャンセル料については、旅行会社の規則によります。なお、キャンセル料は全て自己負担となりますので、ご注意下さい。

〔備考〕 参加者への連絡は Teams またはメールで行います。

参加者の全行程の渡航および宿泊の手配は、本校で行います。

【担当】

鹿児島工業高等専門学校

学生課教務係 国際交流センター担当

高原・竹林

〒899-5193

鹿児島県霧島市隼人町真孝1460番1

TEL 0995-42-9112

FAX 0995-43-2584

e-mail s-kouryu@kagoshima-ct.ac.jp